

第23回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成23年2月

応募者名: 愛媛県

事業の名称: 四国中央都市計画道路事業

3・3・2川東村松線

実施都市名: 四国中央市

事業目的

愛媛県四国中央市は、市内南側に四国4県をX字型で結ぶ高速道路「エクスハイウェイ」の結節点である三島川之江インターチェンジ、市内北側には韓国航路の開設とも重なりコンテナ貨物の取扱いが急激に伸びている重要港湾三島川之江港を有している。

都市計画道路川東村松線は、三島川之江港と三島川之江インターチェンジ間を最短距離で直結する幹線道路である。その沿線には四国中央市の基幹産業である製紙工場が多く立地し、大型車両の往来が昼夜を問わず多く、中心市街地では慢性的な渋滞が発生し交通の妨げとなっていたことから、本路線を整備し、周辺交通の渋滞解消及び物流機能の充実を図ることを目的としている。

事業概要

事業名称:四国中央都市計画道路事業

路線名:3・3・2川東村松線

事業箇所:四国中央市妻鳥町～村松町

事業延長:2,150m

幅員:25m(車道13m[4車線])

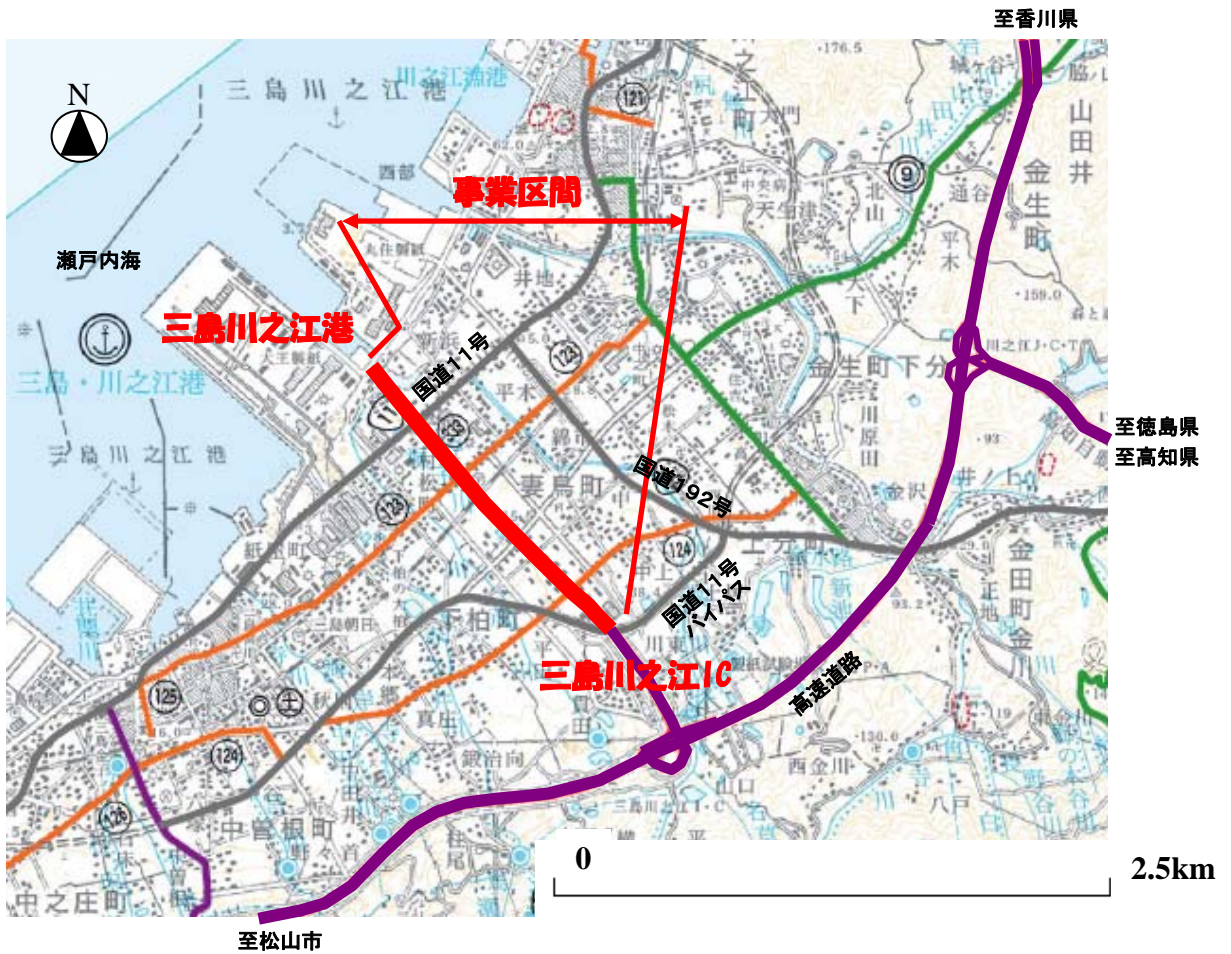
事業費:約26億円

事業実施期間:平成15年度～平成21年度

本事業は、三島川之江インターチェンジから、国道11号バイパス、国道11号など東西方向の幹線道路と交差しながら、重要港湾三島川之江港までを最短距離で直結する延長約2.1kmの都市計画道路川東村松線を整備したものである。

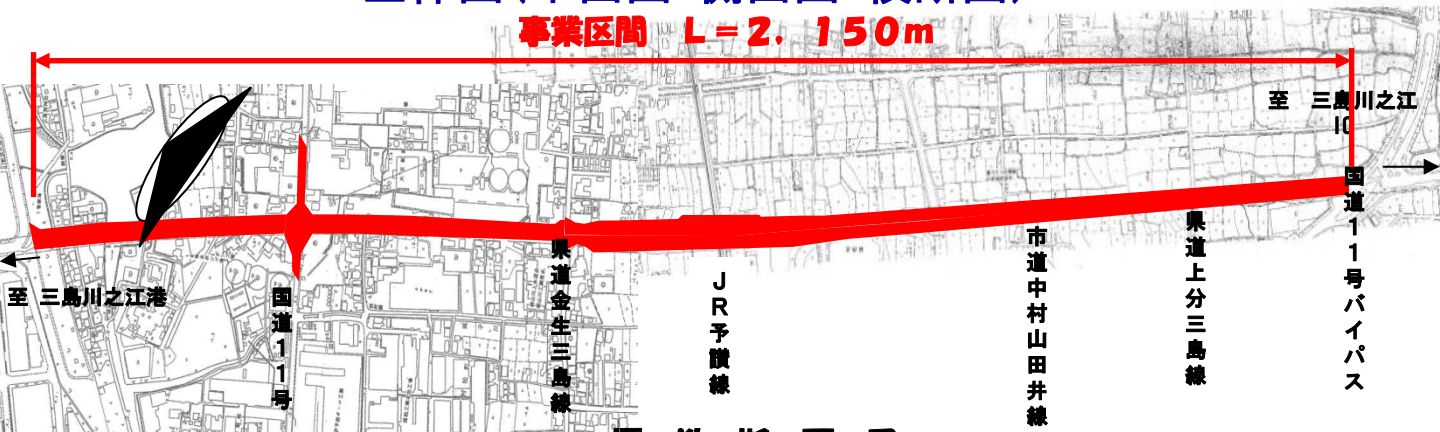
本路線は、市のシンボルロードとなることから、沿線の自治会長等による「魅力ある植栽空間」検討委員会を設け植栽計画を策定し、植樹祭を開催した。

事業位置図

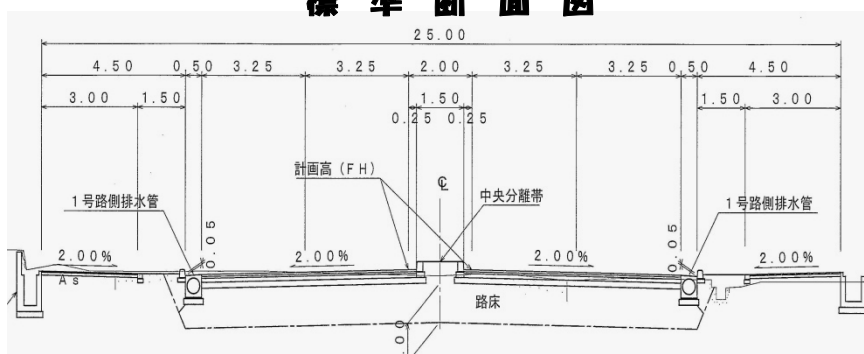


全体図(平面図・側面図・横断面図)

事業区間 $L = 2,150m$



標準断面図



川東村松線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 四国中央都市計画道路事業
 路線名: 3・3・2川東村松線
 事業箇所: 四国中央市妻鳥町～村松町
 事業延長: 2, 150m
 幅員: 25m(車道13m[4車線])
 総事業費: 約26億円
 事業期間: 平成15年度～平成21年度

○交通量調査結果(12時間)

供用開始前・平成18年10月19日実測
 供用開始前・平成22年11月16日実測

《交通量の推移》

国道192号 10,298台 → 8,288台 **2,010台減少**
 川東村松線 3,463台 → 8,697台 **5,234台増加**

「整備効果」

○走行時間の短縮

国道11号バイパス・三島川之江IC入口交差点 ⇒ 川東村松線・臨港道路交差点
 ・国道192号既設ルート(10分) → ・川東村松線新設ルート(5分) **5分短縮**

○中心地市街における交通量の分散による渋滞の緩和

国道11号バイパスから国道192号への交差点渋滞長
 ・供用開始前 320m → 供用開始後 130m (**190mの減少**)

「その他の事業効果」

歩道を整備することにより歩行者と車両が分離され、安全で快適な空間の確保が図られるとともに市のシンボルロードとして街の魅力向上、地域活性化が図れた。

▼「市民で灯そう10万の光り実行委員会」と四国中央市が協同で取組んでいるイルミネーションによるまちづくり
 川東村松線のイルミネーション状況



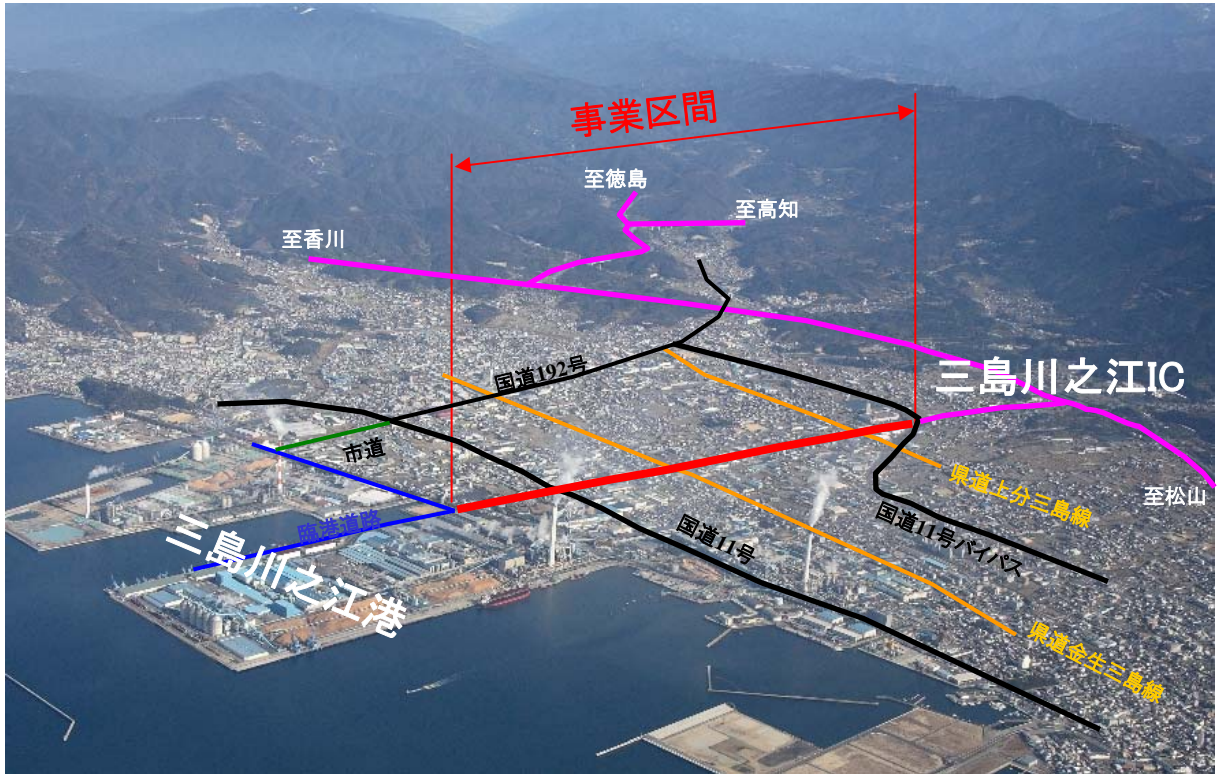
▼地元小学生等による植樹祭を開催(H19.2.26実施)



▼H22.12.1点灯式



事業前写真



平成13年7月撮影

平成14年4月撮影



平成14年4月撮影



事業後写真

平成23年1月撮影

JR跨線橋より北側を望む



平成23年2月撮影

県道上分三島線交差点付近



平成23年1月撮影

県道上分三島線交差点付近



植栽状況



市道中村山田井線交差点付近

